

学習のねらい

- ① 登場人物の相互関係を読み取る。
- ② 登場人物の心情の変化に着目する。

確認

文章の流れをつかもう

「私たちの未来」の内容を、文章の流れに沿って次のようにまとめました。①～④に当てはまる言葉をあとから選び、記号で答えなさい。

【さくらの心情】

中学校に入学して自分さえ ① になったような気持ち。

- ・ クラスに小学校の同級生がいる。
- ・ 春休み中に同級生と ② していた。
- ↓ それでも緊張している。

制服、教室、教科書など、全部 ① のまま、きれいにしていたい。

変化

- ・ 前の席に座るきれいな文字を書く女子生徒。
- ・ 女子生徒は、 ② する同級生がいなくて、
- ・ ③ ヘアゴムが校則違反だと知らなかった。
- ・ 女子生徒が白い靴でぬかるみに入るのを目撃する。
- ・ 「早く、 ① じゃなくしたくて。」 ↓ 自分と反対で驚く。

全部 ① のままがいいと思っていたけれど、そうじゃないのかもしれない。

↓ 目の前の未来がぱっと広がる。

① でぴかぴかな関係性が ④ いくのが楽しみ。

↓ 前向きなさくら。

ア 情報交換 イ 古びて ウ 新品 エ 赤い

確認

主題をつかもう

次のあらすじを読んで、作品の主題としてふさわしいものをあとから選び、記号で答えなさい。

主人公は、中学に入学したばかりの「さくら」。制服や教科書、何もかもが新品でぴかぴかしている状態を変えたくないと思っている。小学校からの友達クラスにいる自分と違って、知っている人が一人もクラスにいない、前の席の赤いヘアゴムの子が、新品の白い靴をわざと泥で汚しているのを見て、思わず声を掛ける。その子の「早く、新品じゃなくしたくて。」という言葉きっかけに、さくらは、新品のぴかぴかが、ただの持ち物になって体になじんでいく未来に希望を感じ始める。

ア さくらは、入学したままの新品の状態を保ち続けたいと思った。
 イ さくらは、中学校での新しい関係性を楽しみに思うようになった。
 ウ さくらは、小学校からの友達との関係性を大切にしたいと思った。

参考資料

【作者紹介】

朝井リョウ：一九八九（平成元）年、岐阜県出身。小説家。作品に「桐島、部活やめるってよ」「チア男子!!」「何者」などがある。

漢字の読み書き

次の——線の漢字はひらがなで、カタカナは漢字で書きなさい。

- (1) 巨大な建物 (2) 慎重な行動 (3) 緊張で力が入る
 (4) 髪を結ぶ (5) 三階の踊り場 (6) 旗が揺れる
 (7) 新しい靴 (8) 泥だらけになる (9) スリッパを履く
 (10) 一歩踏み出す (11) 急に駆け出す (12) 箸で食べる
 (13) 耳を傾ける (14) 本を手渡す (15) つかれて熟睡する
 (16) 国語のジユギヨウ (17) シリヨウ集で調べる
 (18) ツクエの引き出し (19) ウラに名前を書く
 (20) イッサツのノート (21) ジコ紹介しょうかい
 (22) 友達のスガタを探す (23) カイダンを上る
 (24) マドの外を見る (25) セナカごしに見る
 (26) ワレながら感心する (27) 顔が二ている
 (28) 時がスきる (29) 名前をコぶ
 (30) 古典芸能にキヨウミンがある

重要な語句

次の言葉の意味を答えなさい。または、その言葉を使った例文を書きなさい。

④		③		②		①	
こわばる		動揺		あらわになる		心細い	
例文	意味	例文	意味	例文	意味	例文	意味
	やわらかいものが固くなる。不自然につっぱる。	事故の知らせを聞いて動揺する。		はつきりと見える様子。			たよるものがなくて不安な気持ち。

問題

次の各文の空欄に当てはまる言葉を、「重要な語句」の中から選び、書きなさい。ただし、空欄に当てはまるように言葉を変化させても構いません。

- (1) 転んで破けたそでから、うでが□。
 (2) 予選会場の張りつめた空気に、選手の表情が□。
 (3) たった一人で取り残されるなんて、どんなに□ことだろう。
 (4) 内心の□を隠して、平静をよそおう。

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

□(1) — 線①「思わず声を掛けていた」とありますが、さくらが声を掛けた理由として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自ら靴を汚すなんてよくないと、注意しようと思ったから。

イ その子と友達になってあげようと思ったから。

ウ その子がノートをきれいに書くことと、自ら靴を汚すことが結び付かなかったから。

エ その子に靴が汚れてしまったことを教えてあげたかったから。

□(2) — 線②「新品じゃなくしたくて」とありますが、このときの「その子」

は何を「新品じゃなく」したいのですか。文章中から探し、書き抜きなさい。

□(3) — 線③「こわばった背中」とありますが、「背中」が「こわば」る原因を表す言葉を文章中から三字で探し、書き抜きなさい。

□(4) — 線④「何でもいいからいちどうなずいた」とありますが、うなずいた理由として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア その子の言うことなんて、どうでもいいと思ったから。

イ その子の言うことを受け入れようと思ったから。

ウ はっきり分からなかったことがばれると、はずかしいから。

エ うなずかないときらわれると思ったから。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(朝井リヨウ「私たちの未来」より)

35

30

25

読解のコツ

◎登場人物の相互関係を読み取る

主人公の「さくら」と、「その子(この子)」の心情を読み取るために、相互関係をつかみましょう。

↓学習のねらい①

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

主な登場人物二人の関係が、それぞれの心情とその変化を読み取る手がかりになります。

□(5) —線⑤「これから自分が過ごすことになる膨大な時間」とありますが、それはどんなものですか。「今は新品と言えるものや人間関係が、く未来。」につながるようにまとめなさい。
今は新品と言えるものや人間関係が、
未来。

□(6) —線⑥「まだぴかぴかな関係性」とありますが、今の二人の関係性を表す言葉を文章中から九字で探し、書き抜きなさい。

お互い

関係。

□(7) さくらの中学校生活に対する気持ちは「その子」と話をする前後でどのように変化しましたか。「くから、く変わった。」のように変化の前後を明確にして答えなさい。

得点

100点

1 次の文章の空欄に当てはまる言葉をあとから選び、記号で答えなさい。

2点×9 18点

(1) さくらは中学に入学したばかりの、何もかもが新品でぴかぴかした状態を
① と思い、慎重に行動している。

前の席の女子生徒は、新しいノートにとっても美しい文字を書いていた。しかし、その女子生徒が、新しい② を雨上がりのぬかるみでわざと汚しているのを見て、さくらは思わず動揺し、声を掛ける。

「自分を③ じゃなくしたい」からと、靴を汚した理由を説明した女子生徒の言葉を聞いて、その子が④ 小学校から来て、知っている人がクラスに一人もないと自己紹介していたことを思い出す。

そして、さくらはその子も含めた関係性が今とは⑤ 、新品ではなくなっている未来に希望を感じる。

ア 白い靴 イ 新品 ウ 人数の少ない エ 変えたくない
オ 変わって カ 古びて

(2) 「私たちの未来」は、小学校からの① がクラスにいるさくらと、クラスに知っている人がいない前の席の女子生徒の、中学校の新しい環境に対する感じ方の違いが、「白い靴を② 「という行動により、鮮明に描かれている。その出来事をきっかけにして、さくらが「全部③ のままがいいと思っていたけれど、そうでもないのかもしれない」と思い始めて、女子生徒との関係を含めて、いろいろなものがなじんで古びていく④ に期待を感じるようになる。

ア 未来 イ 汚す ウ 新品 エ 友達

2 次の線の漢字はひらがなで、カタカナは漢字で書きなさい。

2点×12 24点

(1) 汚水の処理 (2) 慎み深い言動 (3) 起床時間

(4) 頭髪を洗う (5) 動揺する (6) 竹の箸

(7) 広いオドリ場 (8) 出題のケイコウを調べる

(9) ハクシユをする (10) 前人ミトウ

(11) 来月にトベイする (12) リレキ書を書く

3 次のア～オの各文のうち、線の語句の使い方が正しいものを全て選び、記号で答えなさい。

完答 8点

ア 実力にふさわしい地位を得る。

イ かつては期待に満ちている。

ウ よそ行きの言葉は使い慣れない。

エ 膨大な本が並ぶ図書館。

オ 初対面なので礼儀正しくくだけた態度で話す。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

50点

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(朝井リョウ「私たちの未来」より)

20 15 10 5

□(1) — 線①「巨大な真新しい制服」とありますが、何をたとえた表現ですか。文章中から六字で探し、書き抜きなさい。

10点

□(2) — 線②「肩から力が抜ける」とありますが、どういう意味ですか。最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

10点

- ア だらけた気持ちになる。
- イ 友達と緊張感を共有できる。
- ウ 緊張感がやわらいで、安心する。
- エ 小学生に戻った気持ちになる。

□(3) — 線③「心細すぎる」とありますが、どういうことを心細いと感じているのですか。

15点

□(4) — 線④「このぴかぴかに下手くそな文字を載せたくない」とありますが、どのような気持ちの表れですか。

15点